



親子三代夏祭り「千葉おどり」を日本人・外国人の 多国籍チーム(PAPチーム)を結成して、皆で踊ろう!



「千葉おどり」練習後の記念撮影



PAP チーム踊りの風景

PAP(ピープルアンドピープル)チーム参加者募集

受付開始	8月1日(月)
日時	平成23年8月21日(日)16時~20時
場所	千葉市中央区銀座通り周辺
定員	60名(先着順)中学生未満は保護者同伴のこと
申込方法	氏名(ふりがな)・国籍・住所・電話番号・生年月日をお知らせください。 協会窓口、E-mail、FAXで受け付けます。

千葉の「親子三代夏祭り」に、千葉市国際交流協会では、外国人、日本人が一緒になって、1つのチームを結成し「千葉おどり」に参加します。本番前に練習してから「千葉おどり」に参加するので、初めての方でも大丈夫!皆で一緒に楽しむゲームもあります。色んな国の人たちと「千葉おどり」を踊って、楽しい夏の思い出を作りましょう!



参加者みんなで楽しくゲーム

注意事項

以下の事項が変更になりました。
 【外国人の方への浴衣の貸し出しが有料になりました。】
 貸出料:約1,000円(クリーニング代として) ※引き続き浴衣の着付けは無料で行います。
 【保険の加入はしません。】
 上記事項をご確認のうえ、お申込み下さい。
 皆様には、ご迷惑をおかけいたしますが、経費削減にご協力くださいますようお願いいたします。

目次

- P 1 親子三代夏祭り参加者募集
- P 2 平成22年度事業報告(抜粋)
千葉市外国人留学生交流員の紹介
- P 3 平成22年度賛助会員会費報告
賛助会員&ボランティア大募集
- P 4 平成23年度主要事業計画
- P 5 編集アシスタント登場(紹介)

グループ紹介

「千葉市学校派遣日本語指導の会」

P 6 協会トピック

編集後記、賛助会員募集、
広告募集、広告

平成22年度 事業報告

(※事業報告書・収支決算書はHPで公開中)

1 多文化理解推進事業

- ・親子三代夏祭りへの参加(PAPチームを結成し「千葉おどり」に参加)
- ・日本語スピーチ大会と交流会
- ・異文化交流サロン(異文化交流ART展・和装小物作り・千葉市外国人留学生交流員主催交流会)
- ・語学講座 英語サロン・はじめての中国語・ステップアップ中国語・はじめての韓国語
- ・青少年交流 カナダ・ノースバンクーバー市(派遣・受入41回目)、アメリカ・ヒューストン市(受入28回目)、スイス・モントルー市(派遣13回目)
- ・千葉市国際文化フェスティバル パラグアイ共和国・アスンシオン市から「アスンシオン民族音楽交流団」を招へい



スイス・モントルー派遣 グリュイエール城の庭園

2 市民活動支援事業

- ・国際交流ボランティア登録・斡旋
- ・ボランティア研修 日本語学習支援ボランティア講座(入門・養成・実践)、災害時通訳ボランティア研修、日本語ボランティア交流会、ボランティアガイダンス
- ・国際交流・国際協力団体活動助成 16団体へ助成
※各団体の助成対象事業の詳細は、ホームページでご覧いただけます。
URL: http://www.ccia-chiba.or.jp/001kyokai/jyosei_hokoku01.html
- ・ちば市国際ふれあいフェスティバル支援(会場:Qiball)
- ・日本語教室ネットワーク (市内の日本語教室を協会ホームページへ掲載・紹介)



千葉市国際文化フェスティバル 本公演
千葉市の児童とコラボレーション

3 外国人市民支援事業

- ・外国人生活相談 「英語、中国語、韓国語、スペイン語」
- ・外国人法律相談 (奇数月に開催)
- ・留学生学習奨励 市内大学に通う留学生交流員4名へ奨学金授与
- ・災害時における外国人市民支援 防災訓練及び多言語翻訳シュミレーションを実施
- ・外国人児童支援



ちば市国際ふれあいフェスティバル会場

4 情報収集・提供事業

- ・ホームページ運営 日本語、英語、中国語、韓国語、スペイン語
またブログにて、楽しい情報や、地震に関する情報などを随時更新
- ・協会情報誌発行 「ふれあい」を年4回発行 (6・9・12・4月)
- ・生活情報誌発行 市政だよりを英語・中国語・やさしい日本語に翻訳し毎月1回発行 ホームページへも掲載
- ・情報ラウンジ 外国語の雑誌・新聞・書籍・インターネット利用等



美浜区民フェスティバル「協会ブース」の様子

5 協会広報キャンペーン事業

- ・美浜区民フェスティバルに参加

千葉市外国人留学生交流員のご紹介

当協会では留学生支援として「留学生学習奨励」を実施しています。

この制度は、奨学金を授与し学習活動を奨励するとともに、千葉市及び当協会の事業に協力して頂くことにより、将来彼らが地域で日本人と外国人市民の懸け橋となってもらうことを目的に実施しています。今年度は、留学生数の多い市内大学から推薦された4名の留学生が「千葉市外国人留学生交流員」として任命されました。交流員主催(自主企画・運営)の事業も実施する予定です。彼らに会ったら、気軽に声をかけてあげてください。



写真左から
千葉大学の 敬愛大学の 東京情報大学の 神田外語大学の
袁 師(エン スイ)さん 中国出身
チャン チャン ニュンさん ベトナム出身
マハルジャン ウメスさん ネパール出身
宋 卓嘉(ソウ タクカ)さん 中国出身

賛助会員の皆さまありがとうございます

平成22年度 賛助会員会費報告

賛助会員の皆様からいただいた会費は、外国人市民と日本人市民がともに暮らせる社会の実現に向けて使われています。千葉市の外国人登録者数は年々増加しており、日常生活で日本語が話せない、習慣の違いに悩む外国人の方がたくさんいます。協会には日々、外国人の方から感謝のことが寄せられています。

今回は、皆さまの会費で運営されている日本語学習支援事業により日本語を学習しているポーランド人のAGNIESZA SOEJIMAさんからの感謝のメッセージを掲載いたします。



■収入	6,926,801円
賛助会員会費	2,617,000円
その他(基本財産収入、講座受講料等)	4,309,801円
■支出	6,926,801円
多文化理解推進事業 (交流サロン、スピーチ大会、語学講座他)	842,854円
市民活動支援事業 (ボランティア登録・幹旋、ふれあいフェスティバル他)	2,461,331円
外国人市民支援事業 (外国人生活相談、外国人法律相談、災害時外国人市民支援他)	1,055,389円
情報収集・提供事業 (ホームページ運営、協会情報誌・千葉市生活情報誌発行他)	2,567,227円



ポーランド人の
AGNIESZAさん

日本に来てから

日本に来て5年経ちます。最初は大阪に1年半ほど住んでおり、その当時は“ありがとう”“こんにちは”“さようなら”などの挨拶ぐらいしか言えませんでした。英語で話しかけると、多くの日本人の方は逃げて行ってしまいうので、なかなかコミュニケーションがとれませんでした。

日本語ができないと日本に住むことは大変ですので、YMCAでひらがな・カタカナから勉強を始めました。

また、お散歩中に他のお母さんに話しかけられた時も日本語で答えられるので日本人の友人ができました。日本語を教えてくださいとボランディアのヒロミさんが妊娠をしたため、日本語学習は中止になりましたが、今でも良いお友達で頼りになるママ友です。ファッション雑誌を教材に日本語の勉強をしたことも、とても楽しかったですし、今でも料理のレシピで読めない箇所があると、お料理の上手なヒロミさんが教えてくれます。

日本語学習者とボランディアの関係というよりも、大切なママ友関係になれたことがとても嬉しく、自分はこのようなお出合いができて、とてもラッキーだと思います。

今はボランディアの遠藤さんと日本語を勉強していますが、家で日本語学習のプリントを作ってくれたり、お料理のレシピも教えてくれたり、とても親身になって教えてくださいるので助かります。ポーランドの文化についても興味を持ってくださるので、映画や音楽家について話すのもとても楽しいです。



ボランディアの遠藤さんと

このように日本語ができるようになり、また素敵な友人ができたのも、協会の日本語学習支援制度があるおかげです。賛助会員の皆様ありがとうございます。

協会登録ボランディアの方との日本語レッスンについて

トルコ人の友人から教えてもらいました。ここでプライベートレッスンを受けることができ、とても助かっています。現在は二人目を妊娠中ですが、二人目が生まれた後も協会で日本語の勉強を続けたいと思っています。

私にとって一番難しい漢字の書き方を、集中して勉強することができ、とても助かっています。自分の疑問点も質問できますし、習いたいレベルに合わせて勉強できるところが、とても良いですね。

今では、子供の健康診断も付き添いなしで、一人で行けます。主人の両親宅へ子供を連れていったときも、日本語で子供の話や自分のことを話せるので、千葉に帰った後は、しばらく毎日電話がかかってくるほど寂しがってくれます。



ボランディアのヒロミさんと日本語学習

賛助会員・ボランディア大募集!

協会では賛助会員・国際交流ボランディアを随時募集しています。ぜひ皆さまのご協力をお願いいたします。詳細は協会までお問い合わせください。



《平成23年度》

事業計画

(事業計画・収支予算書はホームページで公開中)

自主事業

1 多文化理解推進事業

- 交流サロン
PAPチーム：親子三代夏祭りの参加を通じて市民と外国人市民との交流(8月)、国際交流推進スピーチ大会：日本語を学習している外国人による日本語スピーチ(10月)、異文化交流サロン：外国や日本の文化紹介と交流(年5回)
- 語学講座
英語サロン初級・中上級(5月・10月から)
続ステップアップ中国語講座(5月から)
- 青少年交流
カナダ・ノースバンクーバー市(派遣及び受入を8月)
アメリカ・ヒューストン市(派遣を8月)
スイス・モントルー市(受入を8月)

2 市民活動支援事業

- ボランティアコーディネーター
通訳や日本語学習支援のボランティアの登録・コーディネーターを実施
- ボランティア研修(日本語学習支援ボランティア講座、日本語学習支援ボランティア意見交換会、国際交流ボランティアガイダンス)
- 国際交流・国際協力団体活動助成
市内のボランティア団体への活動助成
- ちば市国際ふれあいフェスティバル支援
- 日本語教室ネットワーク 市内の日本語教室との連携

事業計画の概要

今年度は当協会の5か年の多文化共生マスタープランの開始年度であり、また多文化共生社会の実現を協会の事業目的と定めて、公益財団法人の認定申請を行うこととなっています。
多文化共生社会実現のための役割を果たせるよう、今年度も事業の展開をしていく予定です。

3 外国人市民支援事業

- 外国人生活相談
英語、中国語、韓国語、スペイン語(ブラザ内)
- 外国人法律相談
日常生活に関する一般法律相談(毎月 年12回)
- 留学生学習奨励 市内留学生への支援と連携
- 災害時対策事業
防災訓練の参加や、災害対策マニュアルの策定
- 外国人児童・生徒への支援体制事業

4 情報収集・提供事業

- ホームページ運営
日本語、英語、中国語、韓国語、スペイン語に対応
ブログでの情報発信
- 協会情報誌発行
「ふれあい」を年4回発行(6・9・12・3月)
- 千葉市生活情報誌発行
市政だよりを翻訳した英語版・中国語版・やさしい日本語版情報(毎月月上旬更新)
- 情報ラウンジ
外国語の雑誌・新聞・書籍・インターネット利用等
- 多文化共生推進啓発事業
協会についてのPR活動

受託事業

- 千葉市国際交流プラザ運営業務
千葉市からの委託により千葉市国際交流プラザの運営
- 地域連携コーディネーター
千葉市からの委託による外国人市民支援等

外国人生活相談

協会では外国人市民の皆さんからの日常生活に関する相談を、日本語の他に下記の言語でも受け付けています。

英語	月～金	9:00～16:30
	土	10:00～16:30
中国語	月～金	9:00～19:30
	土	9:00～16:30
韓国語	月・水・金	10:00～15:30
スペイン語	火・木	10:00～15:30
	土	9:00～16:30

*休憩時間などでスタッフがいない場合があります。

- 費用：無料
- 場所：千葉市国際交流プラザ
- 相談方法：窓口、電話、Eメール、FAX

外国人法律相談

毎月の開催になりました。

外国人市民の皆さんが悩んでいる法律一般にかかわる問題について、無料で弁護士に相談できます。

- 相談日時
- ①2011年 7月25日(月)
 - ②2011年 8月22日(月)
 - ③2011年 9月26日(月)
 - ④2011年 10月17日(月)
 - ⑤2011年 11月21日(月)
 - ⑥2011年 12月19日(月)
 - ⑦2012年 1月16日(月)
 - ⑧2012年 2月20日(月)
 - ⑨2012年 3月19日(月)
- 時間は全て13:00～16:00

- 費用：無料
- 場所：千葉市国際交流プラザ
- 定員：各回4人(先着順)
- 申込：窓口、電話
- 締切：原則、相談実施の3日前

相談は日本語でします。

*日本語を話せない人は、できるだけ通訳を連れて来てください。連れて来れない場合は相談してください。

編集アシスタント「矢地旨美(やじ うまみ)」登場!



矢地旨美
(やじ うまみ)

皆さんこんにちは、平成23年度も「ふれあい」編集者としてHマンが引き続き担当することになったので、読者の諸君これからもよろしく!

ところで、最近Hマンのことを「エッチマン」と呼ぶ者がいるが、決してエロ男ではないので(男として自分では普通だと思っている…?)「エッチマン」ではなく「エイチマン」なので、間違えないよう そこんとこよろしく!



Hマン

実は、今年度新しく本誌「ふれあい」に編集アシスタントが加わることになったので紹介するぞ。



Hマン「それじゃ、早速読者に自己紹介して。」



矢地「皆さんはじめまして。矢地旨美(やじ うまみ)です。」

新しく編集アシスタントを担当することになりました。これから宜しくお願いします。こんな変な男のアシスタントを担当するのは、心外ですが」



Hマン「“やじうま”さん!余計なことは言わなくていいから」



矢地「もー私“やじうま”じゃないし“やじ”だし。皆さんが楽しめる記事をアシストしていきたいと思いますので、どうぞ宜しくお願いします。私に何か質問がありましたら、気軽に協会窓口で話かけて下さいね!」

「矢地旨美(やじ うまみ)」プロフィール

出身地: 千葉県千葉市 国籍&年齢: 不詳 好きな食べ物: ピザマルゲリータ、魚介のトマトクリーム煮込み・フェットチーネを添えて 趣味・特技: バレーボール、聞き上手、お笑い、イタリア料理の食べ歩き。 その他: 1児(男の子)の母

グループ紹介 「千葉市学校派遣日本語指導の会」

「千葉市学校派遣日本語指導の会」(以下学ボ)の皆さんは、日本語のまだわからない外国人児童・生徒に対し、学校で授業についていけるよう日本語の学習支援とともに、学校の教科も教えています。

今回は、多文化共生に資する活動を続けている学校派遣代表者の入戸野(にっこの)さんにお話を伺いました。



学校派遣の定例会の様子

1 グループを結成したきっかけ、理由は何ですかいつから活動を開始されましたか

学ボは、1999年6月にグループが結成されました。1998年に千葉県主催の講座を受講した際、柏市の学校では、日本語がわからない外国人児童・生徒が、授業について行けないため、ボランティア団体がその生徒たちを支援している事を知ったのがきっかけです。

そこで、千葉市でも同様の外国人生徒がいることから「千葉市でも、ぜひやりましょう!」ということになり、柏市から団体の指導者に来て頂き、千葉市教育委員会・国際交流協会にも参加して頂き、打ち合わせを行いました。

その結果、千葉市幸町第一中学校で、外国人生徒への支援が、2000年4月から始まりました。



学校での日本語学習風景

2 グループの具体的な活動内容を教えてください

主に小・中学校の生徒を対象に教えています。初めは、各小・中学校からの要請に基づき、校長・教頭先生参加の下、どうやって外国人生徒に支援するのかの詳細を決めます。

そして「取り出し授業」の形で学校の空き教室・部屋を利用して、日本語学習を行っています。

3 活動をしているなかでの苦労はありますか

本年3月24日に、市教育委員会の推薦により、社会活動に貢献したとの理由で、千葉市長より表彰を頂きました。従って、私たちの活動が市から認めて頂いているのでしょうか、できましたら、より積極的に私たちのボランティア活動に対する「支援」をお願いしたいと思っています。とにかく「活動資金」が足りません。

学校へボランティアとして行くのにも、交通費がかかります。せめて、交通費ぐらいの支援は欲しいと思っています。

その意味で、国際交流協会から助成金を頂いていることは、大いに助かります。

4 活動していて、嬉しいこと、良かった点など

外国人生徒たちが日本語を勉強し、だんだん日本語ができるようになって、学校で沢山の友だちができることで、表情が明るくなっていくことは、とても嬉しいです。

また、国際交流協会主催の「日本語スピーチ大会」で優秀な成績を収めたことや、更には高等学校へ無事進学できたことなどが、最も印象深いことです。

5 グループからのPR、お知らせがありますか

日本語を母語としない生徒たちが、もし日本語が出来ないまま社会に出て行ったらどうなるでしょう。日本語が出来ないことからまともに就職することが出来ず、ドロップアウトし、悪い世界に入ってしまう可能性が無いとはいえません。そしてそれが、更には日本社会に良くない影響を与えてしまうかもしれません。

しかし、彼らがきちんと日本語を勉強し、進学することによって、彼ら自身に明るい未来が開けるだけでなく、それが日本の将来にもプラスをもたらすことになるのではないかと思います。

上記事項にご賛同いただける方で、日本語の教授法(420時間)の修了者、または国際交流協会の「日本語学習支援ボランティア講座」を受けた方であれば、どなたでも参加できます。

より多くの方々に是非参加して頂きたいと願っておりますので、宜しくお願いします。

連絡先: 入戸野 信行(にっこの のぶゆき)
E-Mail: mjnobu_nittono@yahoo.co.jp

協会トピック

「協会ブログ」
見てますか？

外国人市民に役立つ情報や国際交流協会からのお知らせなどを掲載！
楽しいイベント情報や地震に関する情報なども掲載しています。多言語でも情報発信していますので、お知り合いの外国人の方にも教えてあげてください。

また、ボランティア団体の活動報告などの情報がありましたらお知らせ下さい。

協会ホームページ(URL<http://www.ccia-chiba.or.jp/>)のトップページ右下にある  国際交流協会公式ブログ 最新情報はこちら  が入口です。



「東日本大震災」発生当日の協会ブログ

編集後記

この4月より国際交流協会でお働くことになったY.K.です。

初めての編集後記なので、まずは自己紹介をしたいと思います。

ただいま41歳、1年10ヶ月の男の子のお父さんです。
リュックを背負っての旅行が好きで、帰りの航空券だけを握り締め、キューバ、ジャマイカ、メキシコ、ベトナム、ラオス、ミャンマー、イスラエル(&パレスチナ)、ヨルダン、キプロス(&北キプロス)、クロアチア、ボスニア・ヘルツェゴビナ、セルビア、モロッコ等々、日本人には馴染みのない国(地域)の大地を踏みしめてきました。

これらの経験を、千葉市と世界の架け橋の一助にしてゆきたいと考えています。よろしくお祈りします。(Y.K.)

賛助会員募集!

協会の事業は多くの市民の皆様の支援によって支えられています。協会の事業にご理解・ご賛同いただき、是非賛助会員にご加入下さい。賛助会員会費は協会事業の運営費として地域の国際協力事業等に活用させていただいています。

- 会費 学生・外国人会員 1口 1,000円 (1口以上/半年)
- 個人会員 1口 2,000円 (1口以上/年)
- 団体・法人会員 1口 10,000円 (1口以上/年)

- 賛助会員制度について 会員期間は、入会(会費納入)した日の属する月の翌月1日から1年間です。
- 会員期間例 ※1日に入会した場合は当月1日から1年間になります。

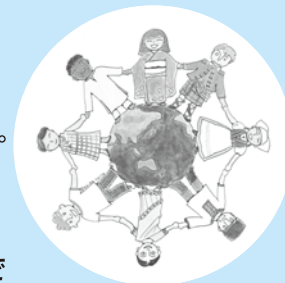
個人・団体会員 平成23年7月1日入会した場合、会員期間は平成24年6月30日まで

学生・外国人会員 平成23年7月1日入会した場合、会員期間は平成23年12月31日まで

- 賛助会員特典 ★協会情報誌「年4回発行」送付による情報提供 ★協会主催有料講座の受講料割引

法人会員の皆様へ/個人を対象とした特典(受講料割引、各種イベント特典)について、法人会員の方は5名までが対象となります。

入会方法：賛助会員に関心ある方は申込用資料をお送りいたします。資料請求フォームに入力のうえ送信してください。



編集・発行 財団法人 千葉市国際交流協会

〒260-0013 千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館8階

TEL 043-202-3000

FAX 043-202-3111

URL <http://www.ccia-chiba.or.jp/>

e-mail ccia@ccia-chiba.or.jp

千葉市国際交流プラザ

OPEN

月～金 9:00～20:00

土 9:00～17:00

CLOSED

日・祝・年末年始(12/29～1/3)



広告募集 協会情報誌「ふれあい」に広告を出しませんか？ 次回は平成23年9月発行予定！

年4回、各3,000部の発行です。広告掲載希望の方は協会までご連絡ください。

<費用> 1誌につき1回 5,000円

<掲載サイズ> たて45mm × よこ85mm

情報誌配布場所一覧
(千葉市内)

協会賛助会員(個人・団体)、JR千葉駅、アクアリンクちば、千葉三越、市役所、区役所、市民センター、コミュニティセンター、公民館、郵便局、千葉県中央旅券事務所、市民会館、県文化会館、美術館、いきいきプラザ、図書館、ことぶき大学ほか

リリーの外反母趾・転倒予防靴下は広島大学大学院保健学研究科の共同開発商品です。

転倒予防靴下

つま先アップ

サイズ/6サイズ 22～28cm(1cmきざみ)
カラー(6色)黒、グレー、ピンク、紺、白、ミント

通常タイプ
希望小売価格(1足) **1,575円** 税込

総販売元 株式会社 **リリーネット**
〒739-0026 広島県東広島市三永2丁目5-1

履いて3日で、
効果を確かめよう!

転びにくい

つま先が上がるから、足が軽く、歩ける!

スリッパ・靴でも
同じ効果!

リハビリ用に
おススメの靴下

綿のおせ織み構造で安全な
すべり止め効果!つま先を上げ
て、らくらく歩行を実現! 日本製

外反母趾対策靴下

サイズ: 22～27.5cm カラー/グレー・ピンク・黒

新発売

外反母趾対策に
違和感無く
継続して着用できます。

外反母趾
対策靴下
希望小売
価格(1足) **3,150円** 税込

合計2,000円以上お買上げで送料無料

0120-20-3396

商品のお問合せ・ご注文は リリーネット 検索

■お支払い方法/郵便振替、銀行振込、代金引換
■お届け/ご注文から5日以内